

出展申込書

※本申込書のコピーをとり、必ず控えとしてください。

申込書送付先：(株)シー・エヌ・ティ 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田須田町4F
Tel. 03-5297-8855 Fax. 03-5294-0909 E-mail: info2017@mtij.jp
(社印押印後、郵送・Faxまたはメールでお送りください)

出展規定を了承し、下記のとおり出展申し込みいたします。 年 月 日

会社名 (和文) ふりがな (英文)

印

※共同出展社のある場合、下記にご記入ください。ただし連絡先は原則として1社となります。

共同出展社名 (和文) ふりがな (英文)

共同出展社名 (和文) ふりがな (英文)

本社所在地 〒 □□□□-□□□□

Tel. Fax.

インターネットホームページアドレス (和文) http:// (英文) http://

代表者氏名 代表者役職

担当者名 担当者所属部課名・役職名

担当者e-mail

担当者連絡先 (本社所在地と異なる場合のみご記入ください。)

〒 □□□□-□□□□

Tel. Fax.

① 申込小間数と出展料

@ ()円 × ()小間 = ()円 ※消費税が別途かかります。

1~3小間のみ

角小間 (2面開放) を希望する (有料40,000円) ※消費税が別途かかります。

② 小間のレイアウト 並列小間 ブロック (ダブル) 小間 対向小間
 独立ダブル小間 独立トリプル小間 特別アレンジ小間 ()

③ 屋外展示申込 @ 350,000円 × ()スペース = ()円 ※消費税が別途かかります。

④ 軌道ステージ申込 @ 100,000円 × ()枠 = ()円 ※消費税が別途かかります。
希望枠: ()

⑤ ダイレクトメール用招待状セット希望枚数・無料 (2017年9月頃送付予定)

和文 ()セット 英文 ()セット

● その他 (参考資料としますので、現時点でのご予定をご記入ください。設備に関する正式な申込書は出展者説明会時に配布いたします。)

- 電気 / 要 不要 ● 給排水 / 要 不要 ● エア / 要 不要
- 強度の音、匂い、風などが発生する製品の展示予定 / 有 無 【有る場合の内容詳細: 】
- 出展物最大重量 ()t 最大高さ ()m ● 実演 / 有 無

⑥ 製品技術説明会申込

下記の通り「製品技術説明会」に申し込みたいします。

発表時間は、先着順で決定いたしますのでWebをご参照の上、希望枠をご記入ください。 www.mtij.jp

希望枠: () 申込書受領後、時間帯を確認の上、Webに公開します。 ※先着順のため、申込書受領後のキャンセルは出来ません。

参加費@100,000円 × ()セッション = ()円 ※消費税が別途かかります。

後日、発表会社名、発表タイトルを確認させていただきます。

【個人情報の取扱について】 ご登録いただきました個人情報は、本展の運営管理、実施、主催者・オーガナイザーの事業は活動等のご案内をさせていただく目的のために利用させていただく場合があります。これらの正当な目的以外に無断で利用することはありません。なお、主催者・オーガナイザー業務委託先が適切に個人情報を取り扱うよう監督いたします。

申込受付月日	申込受付番号	受付者印	備考

公式Webサイト用調査票 (公式Webサイト上での初期情報としてオーガナイザーにて登録します。)

① 出展予定のカテゴリーにチェックしてください。(複数可)

- 交通・鉄道システム、横断的技術
- 土木・インフラ技術・施設
- 電力・輸送・運行管理
- 車両とインテリア
- 旅客サービス

② 5カテゴリーに対応する詳細にチェックしてください。(複数可)

交通・鉄道システム、横断的技術

- 交通計画
- まちづくり
- スマートシティ
- ITS、ICT
- 高速鉄道
- 貨物輸送、物流、コンテナ、IT
- 都市交通(メトロ、モノレール、AGT、LRT、BRT、他)
- 防災・安全管理技術
- 快適性
- インターオペラビリティ
- 省エネルギー技術
- コンサルタント
- シミュレーション技術
- ユニバーサルデザイン

土木・インフラ技術・施設

- 軌道構造(PCまくらぎ、締結装置)
- 線路(レール、線路構造、分岐、配線、運動装置)
- 橋梁
- トンネル(掘削技術、工法)
- 保線技術(保線機械、機材)
- 建設技術
- 軌道検測(軌道状態監視技術、軌道検測車)
- 土木構造(構造、土留め、築堤)
- 防災対策(地震、降雨、風雪、気象予報)
- 駅(駅舎構造、駅建築、デザイン)
- プラットホーム(構造、ホーム柵)
- 跨線橋
- 車両基地、車両工場

電力・輸送・運行管理

- 電力設備
- 変電設備、回生変電所
- 饋電システム
- 架線構造、架線検測
- 列車群制御
- 輸送計画
- 運行管理システム
- 通信・信号技術(CBTC、ATACS、無線、電子閉塞)
- 踏切装置
- 列車保安技術(ATC、ATS、ATO、TASC)

車両とインテリア

- 車体構造(材料、構体設計、配電、デザイン、塗装、洗浄)
- 走り装置

- (台車、配管、潤滑剤、駆動装置、連結器、緩衝装置)
- ドア、窓、幌(ドアエンジン、構造、ガラス素材)
- 車内情報伝送 (TIMS、ATI、イーサネット、ケーブル、コネクタ、ディスプレイ)
- プロパルジョン(制御装置、補助電源装置、半導体)
- ディーゼル機関、トランスミッション、バイモード
- 蓄電池、キャパシタ
- ブレーキ装置 (空気供給、ディスク、材料、制輪子、回生ブレーキ)
- アコモデーション (床、荷棚、室内デザイン、材料、車内照明、不燃性素材)
- 座席(構造、材料、デザイン)
- 車内設備 (トイレ、洗面施設、ユニバーサルデザイン、喫煙対策、空調)

- 車両試験(各種測定装置、試験装置、各種検測車)
- 運転室・乗務員室
- 安全対策
- メンテナンス技術
- 快適性(乗り心地、車内環境、騒音、振動)

旅客サービス

- 駅(旅客対応設備、出改札装置、照明、券売機)
- 駅ビル、店舗、ビル構造・工法
- ユニバーサルデザイン、バリアフリー
- 自動案内、サイン、メディア・アド、供食
- 予約システム
- ICT
- 防災・安全対策
- 総合・映像セキュリティ、警備関係